



医療法人伯鳳会

大阪中央病院

「虹」

Vol.18

2023. 11月



当院の看板診療科 肛門外科特集

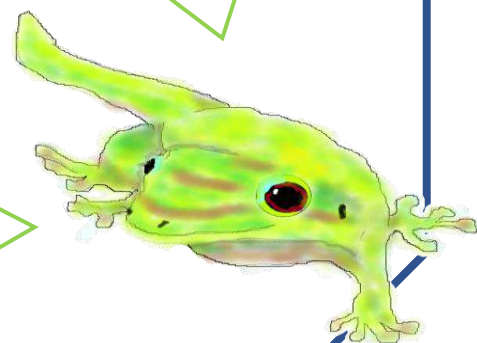


生涯でどれくらい排便のため
トイレですごしてるの？

生涯で **2000時間** ぐらいと

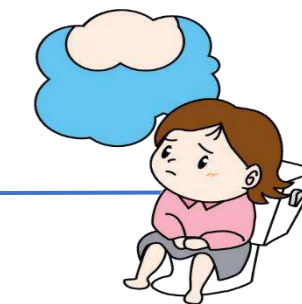
考えられているよ！

快適に過ごしたいから、おかしかったら
大阪中央病院の**肛門外科**を受診してね。
日本でも手術数はとても多いんだ。



肛門外科

2015年7月に当院の特別顧問である斎藤徹が開設した当院肛門外科は、日本大腸肛門病学会、日本臨床肛門病学会の指導医が複数在籍しており、大阪のみならず関西全域における肛門疾患診療の基幹病院として、診断・治療の難しい肛門疾患の症例や他院で治療を行った後の経過が思わしくない症例をたくさん受け入れて診療を行っております。



特に主に扱う疾患は痔核、裂肛（きれ痔）、痔瘻や直腸脱ですが、それ以外にも肛門狭窄や直腸狭窄による排便障害、分娩後の会陰損傷や加齢に伴う便失禁に対する診断治療も行っております。2022年の1年間に外来を受診された新患者は3508人で、基本的には投薬や排便指導などを行い保存的治療での改善を優先しておりますが、保存的治療で改善が得られない方に対しては手術を行います。

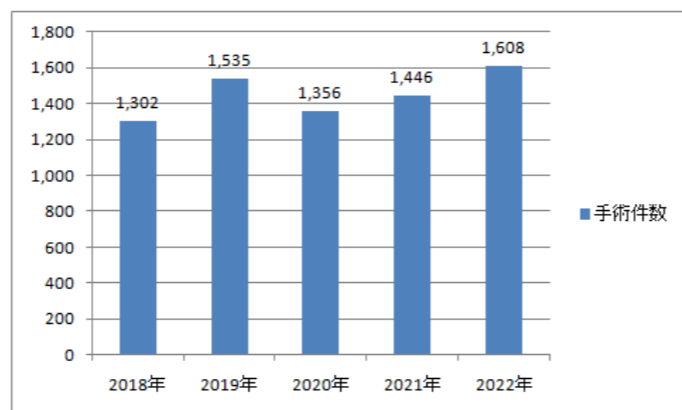
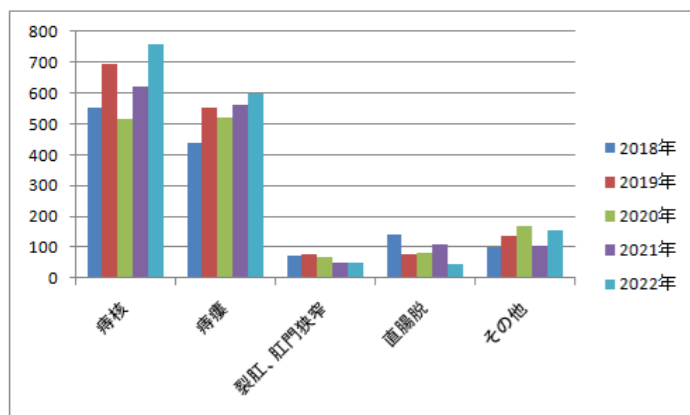
痔核に対する手術療法にはジオン®注による痔核硬化療法であるALTA療法や痔核を切除して根元で痔動脈を結紮する痔核結紮切除術、痔核を左右に分けて緊縛して脱落せしめる分離結紮術など、様々な術式を単独あるいは併用することで合併症を回避しつつ治癒率の向上を目指しております。痔瘻に対しては痔瘻の瘻管を全て切除してしまう切開開放法に加えてアラビアゴムでゆっくり切開するシートン法、瘻管の切開を行うことなく括約筋を極力温存する括約筋温存法など、患者のニーズ、痔瘻の状態に応じて様々な術式を選択しております。

直腸脱に対する手術療法には経腹的な直腸固定術と経会陰直腸脱修復術を行っております。直腸脱の程度や併存疾患などを考慮して術式を選択しており、直腸固定術は消化器外科スタッフにより腹腔鏡下で施行しております。

肛門疾患は命に係わる重篤な疾患ではありませんが、日本人の3人に1人は痔に苦しんでいるといわれるほどありふれた疾患です。一方で肛門疾患を専門とする医師は少なく、見当違いの診断を受けたり一昔前の治療法を行われたりしている患者も少なくありません。当科では指導医レベルの医師が複数在籍していることに加えて診療内容、成績などを積極的に学会や研究会で報告して他の評価を仰ぐことで診療レベルの維持に努めており、最善の治療が受けられるよう、スタッフ一同日々邁進しております。お尻の診療は恥ずかしい面もありますが、症状があるときは我慢せず気軽に受診してください。

2018年～2022年 主な手術実績

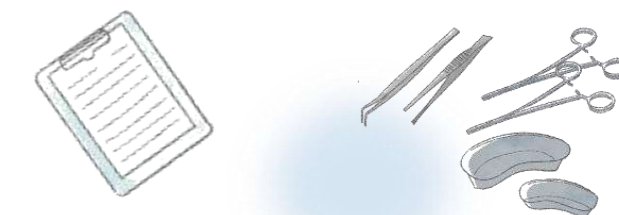
年度別手術件数



内訳

手術名	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
痔核	553	695	517	622	757
痔瘻	436	551	521	561	599
裂肛、肛門狭窄	71	76	67	49	52
直腸脱	143	78	83	110	47
その他	99	135	168	104	153
合計	1,302	1,535	1,356	1,446	1,608

2022年の1年間での手術件数は1608件であり、痔核手術が757件、痔瘻手術が599件、裂肛手術が52例、直腸脱手術（経会陰によるもの）が47例でした。



大阪 880 万人訓練に伴い当院でも防災訓練が実施されました。

その訓練の一部をご紹介します！

開催日：2023/9/1

「大阪中央病院 地震水害対策訓練 2023」の様子

地震など災害時における対応の確認や
津波などの浸水対策の訓練を行いました！

災害対策本部(統括指示)訓練
受傷者対応訓練
水害対策訓練に分かれて、
訓練を実施しました！

今後もこうした訓練を重ねることで
安心安全の医療の提供を
行えるように、職員一同
努力していきます！

編集後記

「おしりだって、洗ってほしい。」のキャッチコピーでTOTOのウォシュレットが販売され、お尻事情はかなり改善しましたが、それでも肛門に病気があれば快適なトイレ生活とはいきません。お尻に関してはスペシャリストがそろっている当院肛門外科にお任せください。従来の手術治療や服薬治療から便失禁の最先端治療も行っています。

病院レポート 「虹」

2023年11月発行 Vol.18

編集・発行

医療法人伯鳳会大阪中央病院

広報委員会

〒530-0001 大阪市北区梅田 3-3-30

TEL 06-4795-5505 (代表)

FAX 06-4795-5544

◆地域連携・入退院支援センター

TEL 06-4795-5533 (直通)

FAX 06-4795-5535 (専用)



医旗をつなぎ、未来をつなぐ。多くの命を救うために。



伯鳳会グループ
HAKUHOKAI GROUP



私たちは持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。



病院ホームページ

#青いハートがあふれる社会を



医療法人伯鳳会

大阪中央病院

HAKUHOKAI Osaka Central Hospital